

関西地連でも大震災の支援の輪が広がる！ 労働者が安心して支援活動ができる取り組みを！

京都 震災救援募金活動！

3月19日、無店舗系の職員集会有り、終了後労組が呼びかけて近くのターミナル(西院)で東日本大震災の救援募金行動をしました。約20名で1時間の行動で33,891円集まりました。民主党が先にやっていたのでかぶってしまいました。元気に行動をおこないました。分会からのカンパと合計して現在100,929円になりました。



パルコープ 京橋と大阪城公園で震災支援カンパ活動！

3月17日(木)大阪総行動、執行委員会後に京橋駅頭で指名ストに参加した約30名が震災支援カンパ活動をおこないました。真冬のような寒さにも、吉本芸人の募金活動にも負けずに頑張りました。カンパは52,274円集まりました。また、3月19日(土)午後から大阪城公園で労理共催支援活動をおこない162,665円のカンパをいただきました。



大阪府連 天王寺で取り組む！

3月17日(木)大阪総行動の午前中の独自行動として天王寺駅頭で支援カンパ活動を取り組みました。40分程度の行動でしたが71,207円集まりました。多くの通行人がカンパしてくれる姿を見て涙ぐむパート労組員や自分自身でも1万円をカンパ箱に入れた正規労組員がいました。



3月19日(土)の午前は労働組合基礎講座を開催し、いつもならば終了後は2400作戦ですが今回は震災支援行動に切り替えて行動しました。お彼岸を前にして四天王寺さんへお参りに行くお年寄りや子どもたちもカンパに協力してくれました。

安心して支援活動ができる取り組みが進んでいます

労働組合として、今回の震災で被災された方々や東北の生協への支援活動に積極的に取り組む決意を各単組が示し、生協の人的派遣についても協力し多くの職員が被災地で活動しています。しかし、労働者の安全を守るのも労働組合の責任です。また、被災地へ入る労働者に安心して活動してもらえるような取り組みを行いましょ。

パルコープ労組では現場労組員が順次被災地へ支援に入る前に「東日本大震災への職員の派遣に関する協定」を締結しました。また、コープしが労組でも早急に協定書を締結することを要求しています。よどがわ労組でも岩城委員長自ら第一陣としてみやぎ生協へ支援に入り大阪に戻った早々に協定書締結に向けて協議されています。

よどがわ労組岩城委員長 みやぎ生協支援へ！

岩城委員長より報告

仙台市内は津波の被害を受けていない地域は地震による建物への被害はあるが、一見すると何事もなかったかのように見えます。燃料不足は深刻で販売されるかわからないGSに早朝から長蛇の列。モノ不足もまだまだ解消していないようでした。全国の生協のなかまが、集まり「何か役に立ちたい」「できることならなんでも」という思いで黙々と支援活動に参加する姿は生協の良さであり、生協で働くことの素晴らしいさや誇りを感じられるものでした。

